

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスぴーと海田教室		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 25日		2025年 12月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31人	(回答者数) 14人
○従業者評価実施期間	2025年 12月 10日		2025年 12月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数) 9人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との信頼関係を大切に、保護者、利用者の意向を反映した個別支援計画書を作成している。	送迎時など日常的なコミュニケーションや保護者会などを通して相談しやすい環境を整えている。 職員間で個別支援会議により利用者の目標を立案し、保護者と利用者ニーズを共有、調整したうえで個別支援計画書を作成している。	研修などに参加して職員個々のスキルアップをしていく。 保護者や関係機関と連携しやすい環境づくりに取り組んでいく。
2	利用者の特性に配慮し活動内容を検討している。	利用予約を確認したうえで、ミーティングを開き職員全員で意見を出し合い活動内容を検討している。	専門職員からの意見や助言を積極的に取り入れながら活動内容の検討や見直しを行い、より質の高い支援となるように充実を図っていく。
3	利用者にとって広いスペースを確保できている。	利用者が落ち着けるよう個別の空間もあり、学習と自由時間が重なる場合はパーティションで仕切り利用者が集中しやすい環境を整えている。	自由時間の利用者の声の大きさによっては、パーティションでは声もれるので、その際のルールや周囲への配慮といった支援もしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているが周知されていない。	当日の利用児童の保護者にしか周知されず、訓練も当日の利用児童のみとなっている。	SNSや会報・保護者会などを活用して全体的に周知していく。
2	虐待防止や感染症対策など各種研修が行われているが周知されていない。	実施時にはSNS等にアップしているが、全ての保護者が登録をしているわけではないので全体に周知されていない。	SNSへの登録を促し、会報で報告をする。また、契約時にも各種研修の取り組みを十分に説明を行う。
3			